【 マグネットシート取扱注意 】

① 保管時・輸送時はロールを立てる事は避けて下さい。シートの変形・破損の原因となります。
保管場所は高温多湿の場所は避けて下さい。
② 気温差・湿度によっては、マグネットシートが伸縮する可能性があります。
③ マグネットシートの鉄への吸着は接着や機械固定ではないため、吸着力以上の力がかかったり端部が浮いた状態
又は被着体が汚れた状態ですと被着体からの剥離落下が容易に起きますのでご注意下さい。
④ 屋外や高温下での使用の場合、相手被着体への**ブロッキング**や塗装面の汚染が発生する場合がありますので
長時間貼った状態では放置しないで下さい。（被着体からの定期的な脱着作業を行って下さい。）
（雨や埃などで汚れた時は取り外し、きれいに水滴・汚れを取り乾燥させてから再度使用して下さい。）
塗料の種類、性質等千差万別である為、絶対に安全という事はありません。
⑤ **自動車ステッカー用としてマグネットシートを使用する場合の注意事項**
・④の現象が発生する可能性がある為、被着体（車側）からの定期的な脱着作業を行って下さい。
（特に夏は1～2日に一度行って下さい。又、夜間は盗難防止等の為、取り外して下さい。）
・マグネットを貼り付ける前には車体の貼り付け部分の汚れ等を十分に除去して下さい。
・マグネットは車体の平坦部に貼っていただき、装飾モールや段差部分等には貼り付けないで下さい。
・ボンネット・天井・リヤー部分は、避けて下さい。
・洗車時は必ず取り外して下さい。
・高速で運転される前に必ずステッカーを取り去っておくことをお薦めします。
（一般的に問題の起こらない速度は自動車によって磁力条件が異なる為に特定できません。）
・ステッカーの吸着条件は鉄板の厚みが増せば強くなり、鉄板の上の塗料層が増えるほど弱くなりますので
ご注意下さい。
⑥ マグネットを保管、又は重ね置きする場合は、マグネットとマグネットの間に紙を挟んで下さい。
⑦ 万一材質に起因する不具合が生じた場合、またはご購入時の製品の不具合に関しては材料のみお取替え致します。
出力費、施工費等のクレームに関しては負いかねますのであらかじめご了承下さい。
又、塗料の種類・性質・温度・湿度の外的条件によっては、問題が解決できない場合がありますのでご了承下さい。
⑧ マグネットシートに時計・磁気テープ・磁気カードを近づけないで下さい。

【 マグネットシート取扱注意 】

① 保管時・輸送時はロールを立てる事は避けて下さい。シートの変形・破損の原因となります。
保管場所は高温多湿の場所は避けて下さい。
② 気温差・湿度によっては、マグネットシートが伸縮する可能性があります。
③ マグネットシートの鉄への吸着は接着や機械固定ではないため、吸着力以上の力がかかったり端部が浮いた状態
又は被着体が汚れた状態ですと被着体からの剥離落下が容易に起きますのでご注意下さい。
④ 屋外や高温下での使用の場合、相手被着体への**ブロッキング**や塗装面の汚染が発生する場合がありますので
長時間貼った状態では放置しないで下さい。（被着体からの定期的な脱着作業を行って下さい。）
（雨や埃などで汚れた時は取り外し、きれいに水滴・汚れを取り乾燥させてから再度使用して下さい。）
塗料の種類、性質等千差万別である為、絶対に安全という事はありません。
⑤ **自動車ステッカー用としてマグネットシートを使用する場合の注意事項**
・④の現象が発生する可能性がある為、被着体（車側）からの定期的な脱着作業を行って下さい。
（特に夏は1～2日に一度行って下さい。又、夜間は盗難防止等の為、取り外して下さい。）
・マグネットを貼り付ける前には車体の貼り付け部分の汚れ等を十分に除去して下さい。
・マグネットは車体の平坦部に貼っていただき、装飾モールや段差部分等には貼り付けないで下さい。
・ボンネット・天井・リヤー部分は、避けて下さい。
・洗車時は必ず取り外して下さい。
・高速で運転される前に必ずステッカーを取り去っておくことをお薦めします。
（一般的に問題の起こらない速度は自動車によって磁力条件が異なる為に特定できません。）
・ステッカーの吸着条件は鉄板の厚みが増せば強くなり、鉄板の上の塗料層が増えるほど弱くなりますので
ご注意下さい。
⑥ マグネットを保管、又は重ね置きする場合は、マグネットとマグネットの間に紙を挟んで下さい。
⑦ 万一材質に起因する不具合が生じた場合、またはご購入時の製品の不具合に関しては材料のみお取替え致します。
出力費、施工費等のクレームに関しては負いかねますのであらかじめご了承下さい。
又、塗料の種類・性質・温度・湿度の外的条件によっては、問題が解決できない場合がありますのでご了承下さい。
⑧ マグネットシートに時計・磁気テープ・磁気カードを近づけないで下さい。